

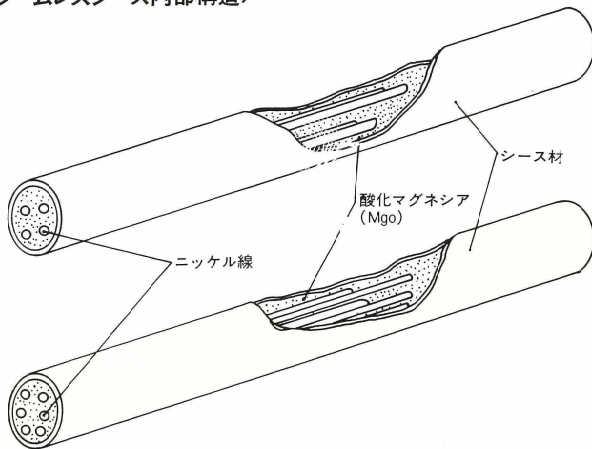
白金測温抵抗体

NR-35シリーズ			特型シリーズ	NR-96シリーズ				
NR-350 NR-35 I	NR-352 NR-353	NR-356 NR-357	NR-900	NR-960 NR-96 I	NR-966 NR-967	NR-964 NR-965	NR-964V NR-965V	NR-966V NR-967V

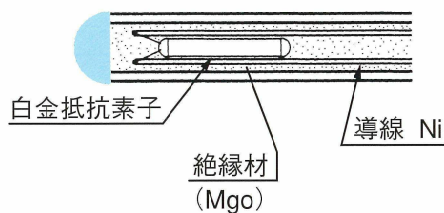
シームレスシース
シールパイプ

シームレスシース型白金測温抵抗体

〈シームレスシース内部構造〉



素子部詳細



金属シームレスシースとNi線(4、6導線)などの間に無機絶縁物を機械的に強固に充填した中に白金抵抗素子が内蔵されています。シームレスシース型白金抵抗体は機械的に丈夫であり、耐久性に優れているばかりでなく、曲げ加工が容易です。外部の雰囲気気に侵されることなく、十分な耐熱性をもっています。

外径 (mm)	線径 (mm)		シース肉厚 (mm)	
	S	W	S	W
1.0	0.11	—	0.12	—
1.6	0.17	0.15	0.2	0.18
2.0	0.22	0.20	0.25	0.23
3.2	0.35	0.26	0.4	0.4
4.8	0.5	0.4	0.6	0.55
6.4	0.7	0.55	0.7	0.7
8.0	0.8	0.75	1.0	0.85

測温低抗体 (JIS C 1604-1997) より規定

抵抗値		クラス	許容差	規定電流値	使用温度範囲
記号	公称抵抗値				
Pt 100	100Ω	A	$\pm(0.15+0.002t)^\circ\text{C}$	0.5mA 1 mA 2 mA	L:低温用 -200~+100°C M:中温用 0~+350°C H:高温用 0~+650°C
Pt 100	100Ω	B	$\pm(0.3+0.005t)^\circ\text{C}$		
Pt 10	10Ω	A	$\pm(0.15+0.002t)^\circ\text{C}$	0.5mA 1 mA 2 mA	S:高温用 0~+850°C
Pt 10	10Ω	B	$\pm(0.3+0.005t)^\circ\text{C}$		

注意：シース測温低抗体は、500℃迄である。

測温低抗体 (JIS C 1604-1997) より規定されている絶縁抵抗

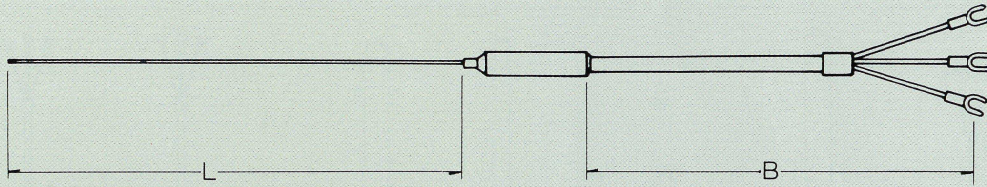
試験温度 (°C)	絶縁抵抗 (MΩ)	試験電圧 (V)
常温	100	10~100
100~300	10	10以下
301~500	2	
501~850	0.5	

『昭和47年5月 実用新案取得
登録第964351号』

元祖、シース測温抵抗体の製作方法

■ 型式の表し方

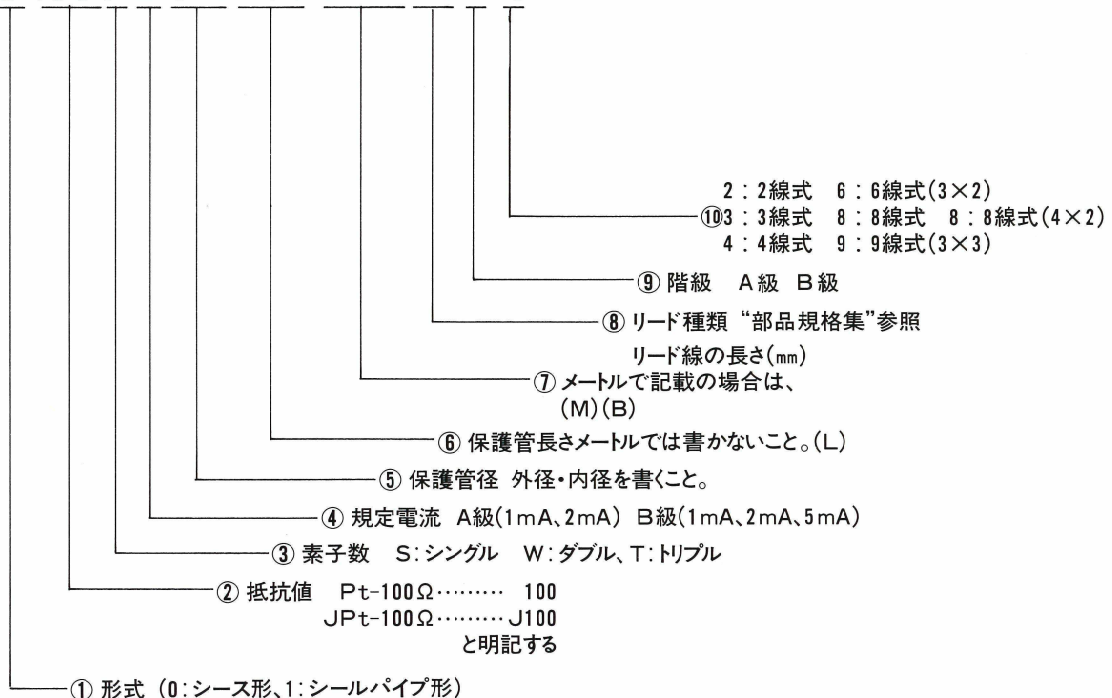
NR-350
NR-35 I



NR-350	NR-35 I
シース径(φ) 材質(SUS316) シングル(S) シース長さ ※ 1.0 L=Max. 1.0m 1.6 L=Max. 1.0m 2.0 L=Max. 1.5m 3.2 L=Max. 3.5m 4.8 L=Max. 9.0m 6.4 L=Max. 16.0m 8.0 L=Max. 30.0m ダブル(W) ※ 1.6 L=Max. 1.0m ※ 2.0 L=Max. 1.0m 3.2 L=Max. 2.0m 4.8 L=Max. 6.0m 6.4 L=Max. 10.0m 8.0 L=Max. 18.0m MIケーブル：φ6.0以上 (シングル) ※ 1線当りの抵抗値 1.0(S) 59.15Ω/m 1.6(W) 42.00Ω/m 2.0(W) 41.77Ω/m (実測値)	保護管(シールパイプ)径(φ) 材質(SUS304,SUS316) シングル(S) 0.5, 0.6, 0.8, 1.0, 1.2, 1.4, 1.6, 1.8, 2.0, 2.3, 3.0, 3.2, 4.0, 4.8, 5.0, 6.0, 6.4, 7.0, 8.0, 10.0 ダブル(W) 1.6, 1.8, 2.0, 2.3, 3.0, 3.2, 4.0, 4.8, 5.0, 6.0, 6.4, 7.0, 8.0, 10.0 トリプル(T) 4.8, 5.0, 6.0, 6.4, 7.0, 8.0, 10.0 保護管長さ φ1.0 L=Max 500mm 保護管材料について上記以外のものも製作致します。

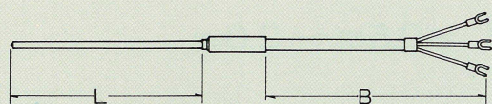
シースに関して※印以外は導線抵抗5Ω(1線当り)以下の寸法です。又、MAX30mまでは製作可能ですが、調節計との接続における導線抵抗(許容配線抵抗)を考慮して長さを決める必要があります。

NR-350-100S-2-3.2-200-1000ED-B-3

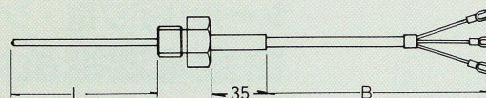


- 取付ネジ・フランジの仕様は上記型式の後に記入して下さい。
- 導線(リード線)は別紙材料欄参照して下さい。

NR-350
NR-351

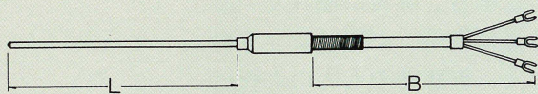


NR-352
NR-353

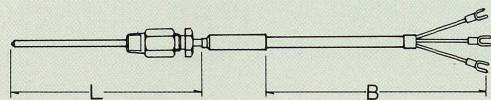


取付ネジタイプ

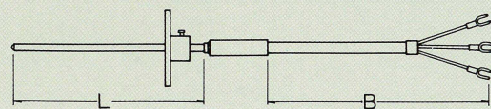
スプリング付



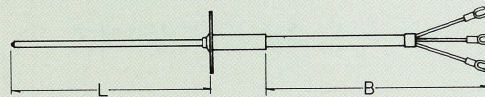
コンプレッションフィッティング付



ルーズフランジ付

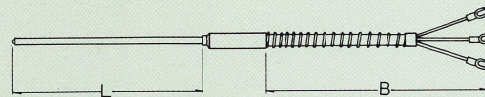


NR-356
NR-357



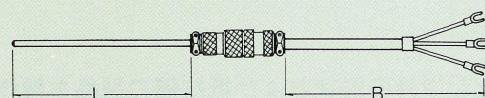
板フランジタイプ

NR-358



NR-350のリード線をフレキシブルコンジットでおおったタイプ

NR-900



NR-350のスリーブのかわりにメタルコネクターを使用し、リード取外しが容易にできるようにしてあります。

○スリーブの標準は40%です。